

わたしの好きな よ

No.212

〈山里見守る狛犬〉 ～オオカミとカエル～

魔よけのため、社殿や社頭の前などに置かれる狛犬。今回ご紹介するのは、風布の風変わりな狛犬です。

釜伏山の釜山神社にはオオカミが、日本の里風布館を下って程なくしたところの姥宮神社（通称：うばみやじんじゃ）にはカエルの狛犬があります。

獣偏に良と書く狼。古来より秩父地域を中心にオオカミ信仰がありました。盗人や天災に対して吠えることで人々に災いを知らせたり、農作物を荒らすイノシシなどの動物を退治したりすることから、祀られています。

一方カエルとは言えば、ヒキガエ



ルをウバゲットクと呼んだことから、姥宮の「ウバ」の語呂と合わせて造られたそうです。

ハイキング等で風布を訪れた際は、足を延ばしてみてください。



親子 De 笑顔

子育て支援施設を利用された皆さんを中心に紹介しています。



磯野利佳さん・千夏ちゃん(3歳5カ月)(用土6)

☺子育てのポリシー

あいさつをきちんとするように心掛けています。育児で悩むこともあります、子どもを通じてたくさんの方に出会え、支えてもらっています。

☺お子さんが夢中になっていること

支援センターで遊ぶのが大好きです。時間になっても帰りがたらず、困らせることもあります、お友達と遊んでいるときの笑顔は最高です。



齋藤由紀子さん・穂波ちゃん(3歳4カ月)・輝宏くん(1歳7カ月)(用土2)

☺子育てのポリシー

豊かな自然の中、素直で優しく、伸び伸びと成長していったほしいと思います。危険なこと、周りの人に迷惑を掛けること以外はなるべく見守り、色々な経験をさせてあげたいです。

☺お子さんが夢中になっていること

穂波はかけこやブランコ、外遊びが大好きです。輝宏はプラレールに夢中で、いつも「つなげて」と線路を持てきます。そんな2人ですが、音楽が聞こえると笑顔で仲良く踊り出す姿がほほえましいです。